

## 株式会社 Community Care 女性活躍行動計画

女性が就業継続し、活躍できる職場環境の整備を行うために、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間： 平成 29 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日

2. 当社の課題

◆ 妊娠・子育て中の女性社員が働きやすい風土・職場環境となっていない。  
平成 28 年 3 月に設立した会社であり現在まで退職者はいないが、訪問看護ステーションという女性中心の職場であるため、子育て環境が充実してないことで離職が多くなるリスクが高い。また、若い社員が多いため、今後妊娠・出産等のライフイベントが重なってくることから、これに対応した環境づくりが急務である。

- ・ 妊娠・出産後の就業継続が難しい職種でもあり、フレックスタイムや在宅勤務制度、子連れ出勤など多様な働き方を選択することができる就労制度の整備が必要。
- ・ 女性専用の休憩室が必要（妊娠中の社員の休養と育児スペースも兼ねた休憩室）。

3. 定量的目標

- ・ 産後の職場復帰率を 100%とする
- ・ 男女ともに育児休業取得率を 100%とする

4. 取組内容

男女ともに仕事と家庭が両立しやすい職場環境を整備する。

- ・ 平成 29 年 4 月～ 利用可能な両立支援に関して職員と意見交換を行う
- ・ 平成 29 年 4 月～ 育児休業者に対する面談と研修内容の策定
- ・ 平成 29 年 4 月～ 育児休業者に対する復帰研修の実施

フレックスタイムや在宅勤務、子連れ出勤など社内制度の充実

- ・ 平成 29 年 4 月～ 社員に対する実態・意識調査の実施
- ・ 平成 29 年 10 月～ 子育て環境に関する制度の運用ルールを検討
- ・ 平成 30 年 4 月～ 子育て環境に関する社内制度の導入と見直し

授乳や育児、子の看護等を行う従業員のための休憩室の整備

- ・ 平成 29 年 4 月～ 休憩室の設置準備
- ・ 平成 29 年 5 月～ 休憩室の整備・運用